

# Yes, We Can

## 小規模事業者持続化補助金

### 【メッセージを伝える お手伝いをします】が スローガン



## アディック兵庫 森 健治

今回、淡路市志筑に店舗を構える、総合屋内外広告「アディック兵庫さん」にお話しを伺って来ました。

1988年二級建築士&屋外広告士&デザイナーの森 健治さんとグラフィックデザイナーである妻孝子さんと二人で、大阪で積んだ経験を生かし看板や展示会会場の設営など、企画・デザインから制作・仕上げまで行う広告業者として淡路市志筑にテナント店舗で開業。

お客様の要望により何を伝えたいのかをまとめデザイン性と仕上げのクオリティを提供しています。

近年パソコンやスマホも普及していくなかでホームページは大きな戦略であると気づいたとのこと。顧客の声では「他社とは違う個性的な画像をサイトにアップしたい」「見たことのない画像で商品や施設を紹介したい」という声があり何かできることがないかと考えた末、空撮事業に乗り出しました。

森 健治さんは幼少期の頃からラジコンに慣れ親しんでいたことからドローンによる空撮に取り組んではどうかとドローンを購入、操縦技術を磨き、精度の高い画像撮影が可能なドローン「ファントム3、インスパイア2（どちらも4Kカメラ搭載）」を使った空撮は、見たことのない映像でPRしたいという顧客ニーズに対応できる動画・画像をだせるようになりました。

しかし、始めの頃はあまり知られていないこともあり、撮影の要望も少な

かったが、今回、持続化補助金のごことを知り空撮事業のPRのため申請しました。申請の内容はリーフレットの作成・配布、自社サイトへのサンプル画像や実績画像のアップに取り組みを行うことで、実績を提供しつつ広い顧客に知ってもらう事ができることです。そして、今では当初の売り上げに比べ3倍以上の成果を上げています。各事業者の広告・CMなどの宣伝、また災害時にドローン使用出動の打診もあり、「空撮といえばアディック兵庫」と認知されつつあります。

健治さんはプライベートでもドローンを持って出掛け、日々技術向上するように練習しているとのこと。顧客の伝えたいメッセージを作るという意思が感じられ、今後も満足のいく物を提供してくれると思いました。

(松本 和幸)



◀高難度撮影も可能なプロ仕様「インスパイア2」



▶一般用で扱いやすい「ファントム3」